

令和3年度 伊是名村新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(事業実績及び効果検証等)

No.	事業名	事業概要	事業 始期	事業 終期	総事業費 (円)	うち交付金 (円)	効果・検証 ①成果(目標に対し具体的な数値を記載) ②検証(課題や今後の方向性を含め評価)	担当課
1	地域応援プレミアム商品券事業	落ち込んだ需要の早期回復を図るため、村内で利用できるプレミアム付商品券(100%)を発行し、需要喚起を促すことで、地域経済の活性化を目的とする。	R3.4.1	R4.3.31	43,394,300	23,887,800	①新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んだ村内経済の早期回復のため、村民向け5,000冊、入域者向け3,000冊のプレミアム付商品券を販売し、販売率98.5%であったことから地域経済の活性化を図れた。 ②新型コロナウイルス感染症の影響が残っているため、経済対策を実施する必要がある。	商工観光課
2	感染予防対策ゴミネット供給事業	事業中止	-	-	-	-	-	
3	各集落コロナ感染症予防対策事業	事業中止	-	-	-	-	-	
4	医療体制強化・感染予防対策事業	本村において、隔離宿泊施設の借上げが困難であり、一時隔離施設としてユニットハウスの整備、感染防止対策として診察用のプレハブ及び消防団防護服着衣部屋としてプレハブ設置。また、搬送車を整備する。また、経過観察等の見回りや緊急事態宣言等に伴う時短営業見回りと集団検査対応や公共施設等の報酬及び手当等や水際対策としてフェリ-警備委託や罹患者等に対する補助など医療及び防止対策強化を図る。	R3.4.1	R4.3.31	23,728,200	23,728,200	【住民福祉課】 一時隔離施設としてユニットハウス2棟を整備。家族世帯や高齢者世帯、疾患のある家族の感染者を優先に隔離し、集団感染を予防することができた。 【農林水産課】 ①目標:173箇所、実績:66箇所 ②蔓延防止措置等で閉鎖している施設は、消毒作業を行わず、不特定多数が利用する施設を重点的に消毒を実施した。その他の施設については、罹患者の発生に伴い、消毒作業を実施していく必要がある。 【総務課】 ①目標:搬送車両1台、実績:1台 ②感染者及び濃厚接触者等を速やかに移送するため車両を整備したことで2次感染の防止や移送を担当する職員の感染防止が図られる。 ①目標:ユニットハウス2棟、実績:2棟 ②隔離施設の設置により家庭内での感染による家族を隔離することにより感染リスクの低減及び早期の社会復帰につながった。	総務課 住民福祉課 農林水産課 商工観光課
5	伊是名村中小事業者等月次支援金給付事業	新型インフルエンザ特措法に基づく緊急事態宣言・まん延防止重点措置(令和3年4月~9月)の影響緩和として売上げが減少した月と前年・前々年を比べ30%以上50%未満の範囲で減少した中小企業・個人事業者に対し支援金を支給する。	R3.10.1	R4.3.31	1,686,658	1,686,658	①緊急事態宣言・まん延防止重点措置の影響により、対象月の売上高が30~50%未満の範囲で減少した10業者を対象に支援計画したが、申請のあった8業者へ支援した。 ②入域客数がまだまだ低迷であるため小売業や観光関連業支援は必要である。	商工観光課